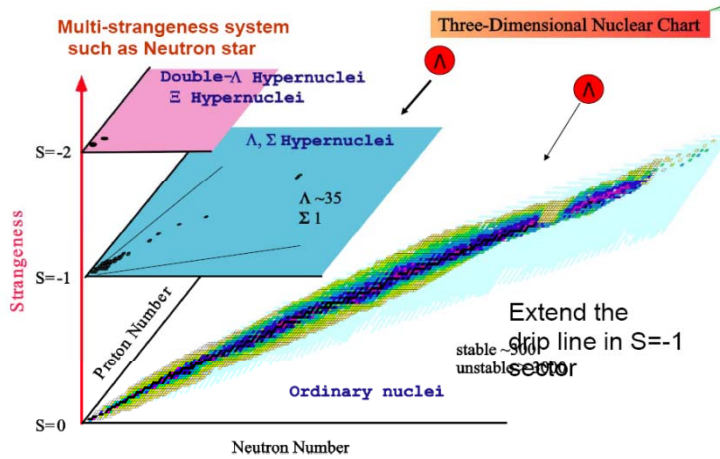


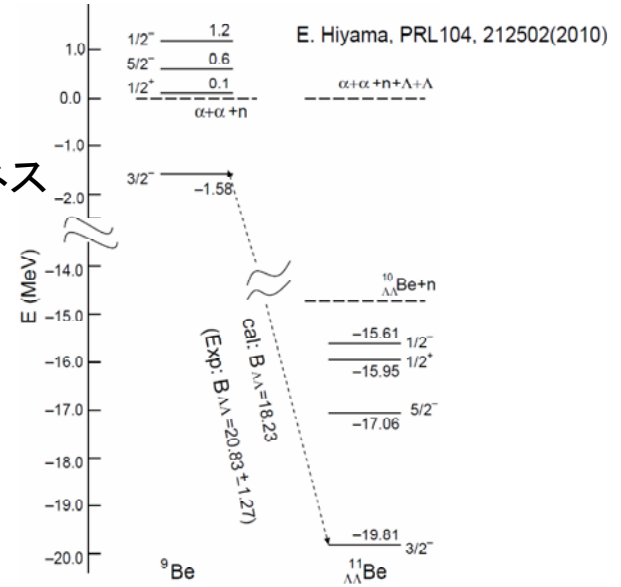
# 平成22年度 schyperでの主な研究成果

## ①ハイパー核物理における研究目的 核図表の拡大

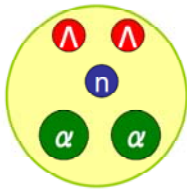
### Nuclear chart with strangeness



②特にダブルスレンジネス  
ハイパー核の生成は  
中性子星内部の研究  
必要不可欠  
=>ダブルハイパー核  
の実験・理論面の  
研究は最重要課題の  
一つ



Observation of Hida event



${}_{\Lambda\Lambda}^{11}\text{Be}$

$$B_{\Lambda\Lambda} = 20.49 \pm 1.15 \text{ MeV}$$

KEK-E373 experiment

③2009年にHidaイベントと言われる  
ダブルハイパー核が発見された。  
この発見は、 ${}_{\Lambda\Lambda}^{11}\text{Be}$ の基底状態なのか、  
それとも励起状態なのか、理論的な  
解釈が必要とされる。そこで、 $\alpha\alpha\Lambda\Lambda n$ の  
5体問題に基づき、Hidaイベントの構造研究を  
行った。

Important issue:

Is the Hida event the observation of a ground state  
or an excited state?

④Hidaイベントは  ${}_{\Lambda\Lambda}^{11}\text{Be}$ の  
基底状態であることを  
明らかにした。